

ちゅうなん

No.71 令和6年1月~3月期

景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

全業種総合

回答企業 **309社**(回答率94.8%)

県南西部 116社

県中南部 193社

今
期
の
実
績

業況判断D.I.は△8.2(前期比△0.4)とマイナス域で停滞!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△8.2と前期に比べ0.4ポイントの低下となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△16.5(前期比△2.5)、県中南部が△3.1(同+1.0)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

■県南西部

売上額は△13.8(前期比△9.5)と低下し、原材料・仕入価格は44.6(同△14.1)と上昇が継続するなか、収益については△18.1(同△6.0)と低下しています。設備投資実施企業の割合は10.3%。なお、設備の状況は△2.0(同+1.0)と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足となり、人手過不足については△20.0(同△0.7)と、全業種で不足感がみられます。

■県中南部

売上額は1.6(前期比+0.5)とわずかな上昇に留まるなか、原材料・仕入価格は35.1(同△7.3)と上昇が継続し、収益については△5.2(同+1.1)とマイナス域が続いています。設備投資実施企業の割合は11.8%。なお、設備の状況は△1.3(同+1.3)と、卸・小売業、建設業で不足となり、人手過不足については△12.0(同△4.2)と、全業種で不足感がみられます。

来
期
の
見
通
し

予想業況判断D.I.は△12.2(今期比△4.0)と回復は遠のく見通し!

来期の業況判断D.I.は、△12.2と今期に比べ4.0ポイント低下する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部△25.2(今期比△8.7)、県中南部△4.2(同△1.1)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

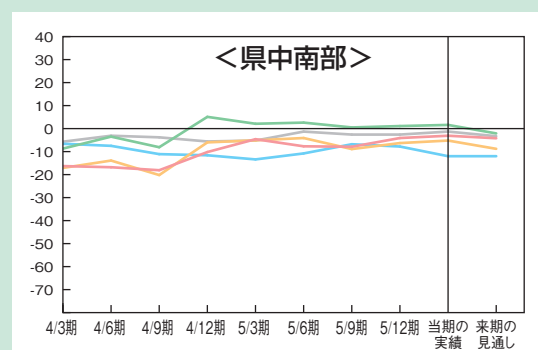
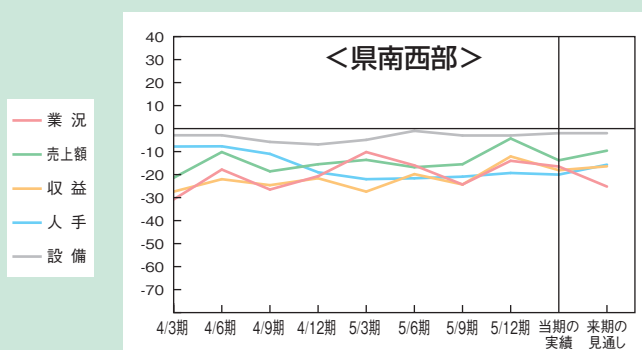
■県南西部

売上額は△9.6(今期比+4.2)、収益についても△16.4(同+1.7)と、ともにマイナス域ながら改善に向かう見通しです。業況は全業種で今期より低下する見通しです。

■県中南部

売上額は△2.1(今期比△3.7)、収益についても△8.8(同△3.6)と、ともに低下する見通しです。業況は製造業、建設業で今期より低下する見通しです。

全業種総合D.I.の推移



製 造 業

業況判断D.I.
0.0

予想業況判断D.I.
△8.6

回答企業 59社 (回答率96.7%)
県南西部 20社 / 県中南部 39社

■県南西部

業況判断D.I.は△26.3(前期比△6.3)と改善が止まる!

各D.I.は、売上額△25.0(前期比△6.0)、収益についても△25.0(同△1.2)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は52.6(同△2.4)と上昇が継続するなか、販売価格については0.0(同+5.0)と低下が止まっています。人手過不足は△10.0(同+9.0)と不足感が和らぎ、前期比残業時間は△20.0(同△5.7)と減少を示しています。設備の状況は15.0(同+19.8)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は16.7%です。

予想業況判断D.I.は△36.8(今期比△10.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△15.8(今期比+9.2)、収益についても△20.0(同+5.0)と、ともにマイナス域ながら改善に向かう見通しとなっています。原材料・仕入価格は52.6(同±0.0)と上昇が継続する見通しとなり、販売価格についても5.3(同+5.3)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は11.1%です。

■県中南部

業況判断D.I.は12.8(前期比+7.7)と2期連続改善!

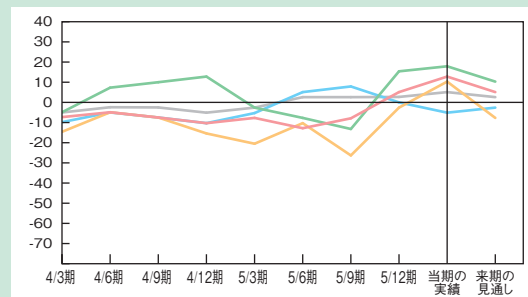
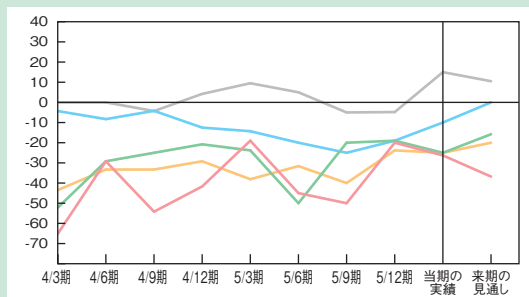
各D.I.は、売上額17.9(前期比+2.5)と増加し、収益についても10.3(同+12.9)とプラスに転じています。原材料・仕入価格は41.0(同△3.7)、販売価格についても18.4(同△10.5)と、ともに上昇が継続しています。人手過不足は△5.1(同△5.1)と不足を示す一方、前期比残業時間は△7.7(同△5.1)と減少を示しています。設備の状況は5.1(同+2.4)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は15.8%です。

予想業況判断D.I.は5.1(今期比△7.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額10.3(今期比△7.6)と低下する見通しとなり、収益についても△7.7(同△18.0)とマイナスに転じる見通しとなっています。原材料・仕入価格は30.8(同△10.2)、販売価格についても18.4(同±0.0)と、ともに上昇が継続する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は15.4%です。

今期の実績

来期の見通し



卸・小売業

業況判断D.I.
△16.9

予想業況判断D.I.
△18.4

回答企業 78社 (回答率95.1%)
県南西部 37社 / 県中南部 41社

■県南西部

業況判断D.I.は△13.5(前期比+2.7)と2期連続回復!

各D.I.は、売上額△8.1(前期比△13.7)、収益についても△18.9(同△18.9)と、ともにマイナスに転じています。原材料・仕入価格は43.2(同△19.7)、販売価格についても36.1(同△15.3)と、ともに上昇しています。人手過不足は△25.0(同+2.8)と不足感が続き、前期比残業時間は5.6(同△2.7)と増加が続いています。設備の状況は△5.6(同+0.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は8.3%です。

予想業況判断D.I.は△18.9(今期比△5.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額△8.1(今期比±0.0)と減少が継続する見通しとなり、収益についても△21.6(同△2.7)と低下する見通しです。原材料・仕入価格は48.6(同+5.4)と上昇する見通しであり、販売価格についても30.6(同△5.5)と上昇が継続する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は5.7%です。

■県中南部

業況判断D.I.は△20.0(前期比△0.5)とマイナス域で停滞!

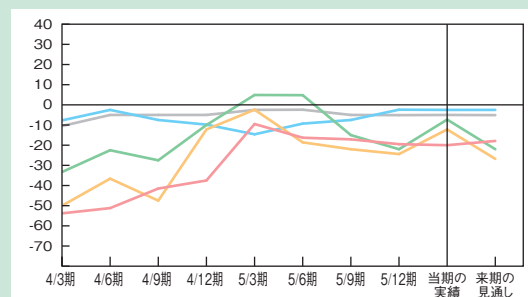
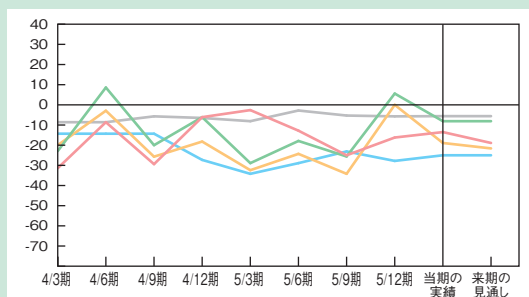
各D.I.は、売上額△7.3(前期比+14.7)、収益についても△12.2(同+12.2)と、ともにマイナス域ながら改善に向かっています。原材料・仕入価格は48.8(同△7.3)、販売価格についても17.5(同△21.5)と、ともに上昇が継続しています。人手過不足は△2.5(同△0.1)と不足感が続く一方、前期比残業時間は△2.5(同△4.9)と減少に転じています。設備の状況は△5.0(同+0.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は15.0%です。

予想業況判断D.I.は△17.9(今期比+2.1)の見通し!

予想D.I.は、売上額△22.0(今期比△14.7)、収益についても△26.8(同△14.6)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は34.1(同△14.7)、販売価格についても10.0(同△7.5)と、ともに上昇が継続する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は17.1%です。

今期の実績

来期の見通し



サービス業

業況判断D.I.
△12.3

予想業況判断D.I.
△10.5

回答企業 57社(回答率96.6%)
県南西部 22社 / 県中南部 35社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△27.3(前期比△8.3)と回復は続かず!

各D.I.は、売上額△36.4(前期比△22.8)、収益についても△40.9(同△13.6)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は40.9(同△18.2)、販売価格についても19.0(同△3.7)と、ともに上昇が継続しています。人手過不足は△22.7(同±0.0)と不足感が続く一方、前期比残業時間は△5.0(同+9.3)と減少を示しています。設備の状況は△4.5(同△9.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は15.0%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△36.4(今期比△9.1)の見通し!

予想D.I.は、売上額△31.8(今期比+4.6)、収益についても△31.8(同+9.1)と、ともにマイナス域ながら改善に向かう見通しです。原材料・仕入価格は36.4(同△4.5)、販売価格についても19.0(同±0.0)と、ともに上昇が継続する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は9.5%です。

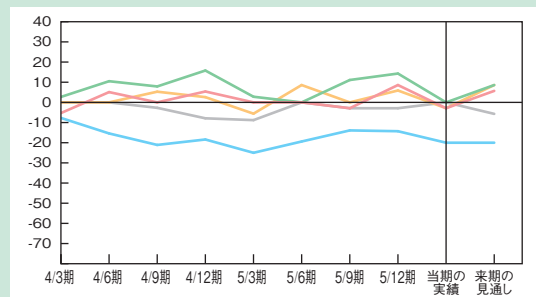
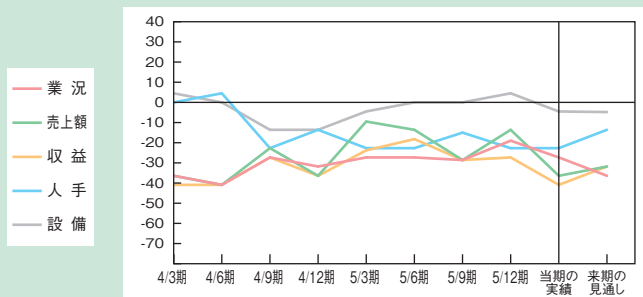
■県中南部

業況判断D.I.は△2.9(前期比△11.5)と再びマイナス域に!

各D.I.は、売上額0.0(前期比△14.3)と増加が止まり、収益についても△2.9(同△8.8)とマイナスに転じています。原材料・仕入価格は28.1(同△8.6)と上昇が継続するなか、販売価格については△2.9(同△18.1)と、マイナスに転じています。人手過不足は△20.0(同△5.7)と不足感が強まる一方、前期比残業時間は△2.9(同±0.0)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同+2.9)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%です。

予想業況判断D.I.は5.7(今期比+8.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額8.6(今期比+8.6)、収益についても8.6(同+11.5)と、ともに上昇する見通しです。原材料・仕入価格は21.9(同△6.2)と上昇が継続する見通しであり、販売価格についても2.9(同+5.8)とプラスに転じる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は2.9%です。



建設業

業況判断D.I.
△1.5

予想業況判断D.I.
△15.4

回答企業 66社(回答率93.0%)
県南西部 24社 / 県中南部 42社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△16.7(前期比△8.0)と厳しさが戻る!

各D.I.は、売上額△4.2(前期比△4.2)と低下するなか、収益については△12.5(同+4.9)とマイナス域ながら改善に向かっています。原材料・仕入価格は54.2(同△18.5)、販売価格についても8.3(同△9.9)と、ともに上昇が継続しています。人手過不足は△25.0(同△15.9)と不足感が強まる一方、前期比残業時間は△4.3(同△4.3)と増加が止まっています。設備の状況は△8.3(同△3.5)と不足を示し、設備投資実施企業割合は4.3%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△29.2(今期比△12.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△4.2(今期比±0.0)と減少が継続する見通しであり、収益については△8.3(同+4.2)とマイナス域ながら改善に向かう見通しです。人手過不足は△20.8(同+4.2)と不足感が続き、設備投資実施予定企業割合は4.3%です。

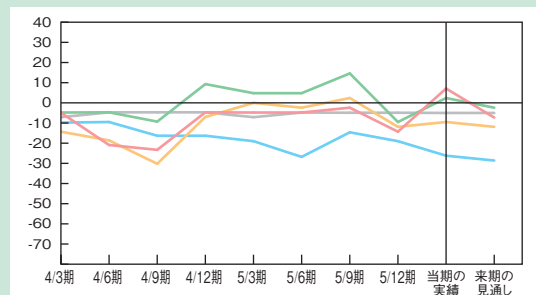
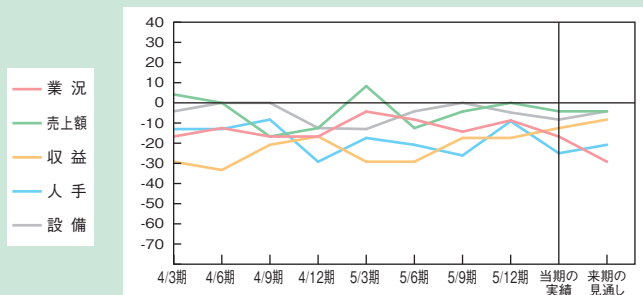
■県中南部

業況判断D.I.は7.1(前期比+21.4)と9期ぶりにプラス域へ!

各D.I.は、売上額2.4(前期比+11.9)とプラスに転じ、収益についても△9.5(同+2.4)とマイナス域ながら改善に向かっています。原材料・仕入価格は40.5(同△7.1)と上昇が継続し、販売価格についても2.4(同△11.9)とプラスを維持しています。人手過不足は△26.2(同△7.2)と不足感が強まり、前期比残業時間は2.4(同+2.4)と増加を示しています。設備の状況は△5.0(同△0.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は14.6%です。

予想業況判断D.I.は△7.3(今期比△14.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額△2.4(今期比△4.8)とマイナスに転じる見通しとなり、収益についても△11.9(同△2.4)と低下する見通しです。人手過不足は△28.6(同△2.4)と不足感が強まり、設備投資実施予定企業割合は22.0%です。



不動産業

業況判断D.I.
△8.3

予想業況判断D.I.
△4.2

回答企業 49社 (回答率92.5%)
県南西部 13社 / 県中南部 36社

■県南西部

業況判断D.I.は7.7(前期比+7.7)と再び改善!

各D.I.は、売上額7.7(前期比+7.7)、収益についても23.1(同+15.4)と、ともに上昇しています。仕入価格は20.0(同±0.0)と上昇が継続するなか、販売価格についても9.1(同+18.2)と上昇に転じています。資金繰りについては0.0(同+7.7)と回復しています。人手過不足は△7.7(同±0.0)と不足が続き、前期比残業時間については0.0(同△9.1)と増加が止まっています。

予想業況判断D.I.は0.0(今期比△7.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額23.1(今期比+15.4)と上昇する見通しであり、収益については15.4(同△7.7)とプラスを維持する見通しです。仕入価格は20.0(同±0.0)と上昇が継続する見通しであり、販売価格については0.0(同△9.1)と上昇が止まる見通しです。

■県中南部

業況判断D.I.は△14.3(前期比△17.1)とマイナス域へ逆戻り!

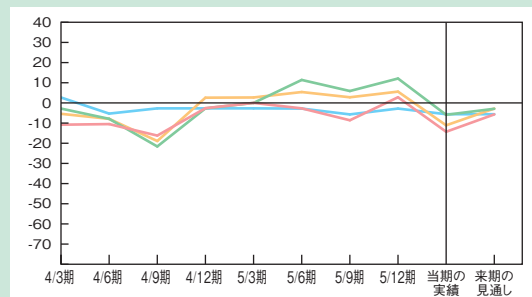
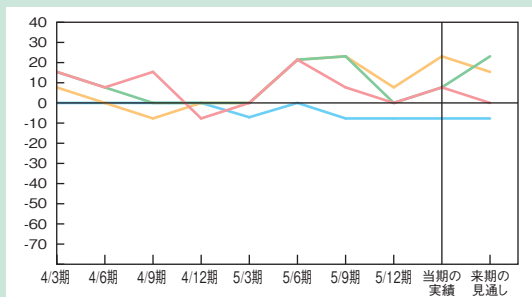
各D.I.は、売上額△5.9(前期比△18.0)、収益についても△11.1(同△16.7)と、ともにマイナスに転じています。仕入価格は11.8(同△9.4)と上昇が継続するなか、販売価格については△8.6(同△11.5)とマイナスに転じています。資金繰りについては△13.9(同△13.9)とマイナスとなっています。人手過不足は△5.6(同△2.8)と不足感が強まり、前期比残業時間については0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。

予想業況判断D.I.は△5.7(今期比+8.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額△2.9(今期比+3.0)、収益についても△2.8(同+8.3)と、ともにマイナス域ながら改善に向かう見通しです。仕入価格は8.8(同△3.0)と上昇が継続する見通しであり、販売価格については△2.9(同+5.7)とマイナス域に留まる見通しです。

今期の実績

来期の見通し



調査員のコメントから

- 売上増加のため、人手不足傾向。そのため、人員の募集をかけたところ、昨年同時期と比較にならないほど問い合わせがあった。しかしながら、面接において給与設定等の要求が強く、主張が強い。そのため、折り合いもつかないことが多い。(南西部・食品製造業)
- 業況はほぼ横這いにて推移している。原材料費が上昇しており、今後の収益圧迫に懸念がある。賃上げについては業界や社会的な流れから2~4%実施予定。(中南部・半導体製造装置、航空機部品製造業)
- 1年に1回従業員の給与ベースアップをしており、令和6年4月も行う予定。近況に合わせてベースアップをしないと、従業員の確保は厳しい。(南西部・乳類販売業)
- 仕入、原材料価格の値上げに伴い、メニューを段階的に引上げており、収益的には横這いとなった。(中南部・飲食業)
- 自動車部品オイル等の値上げにより仕入価格が上昇しているが、昨年と同じ時期に比べ車検、自動車修理の依頼が増加している。(南西部・自動車整備業)
- 例年3~4月にかけて卒業式や入学式、就職等があるため売上が増加する。また、コロナ禍の時と比べて式典の制限がなくなったことも良い影響が出ている。(中南部・理美容業)
- 4月以降に水回りメーカーの値上げがある。2024年問題の話があり、少しずつ労働環境も変えていきたい。1~3月では新築工事が増えてきている。(南西部・建設業)
- 4月以降、能登地震の被災地で仮設住宅工事が本格化する影響で、ベニヤ材などの材料が品薄、高騰する恐れがある。(中南部・建設業)
- 造成費、解体費等の高騰により、仕入が難しくなっている。(南西部・不動産業)
- 手持ち物件の動きは鈍くはない。住宅ローンは変わらず変動型が選ばれている。(中南部・不動産業)

調査の要領

- 1.調査時点 令和6年3月1日~令和6年3月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析
(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

中南信用金庫

